

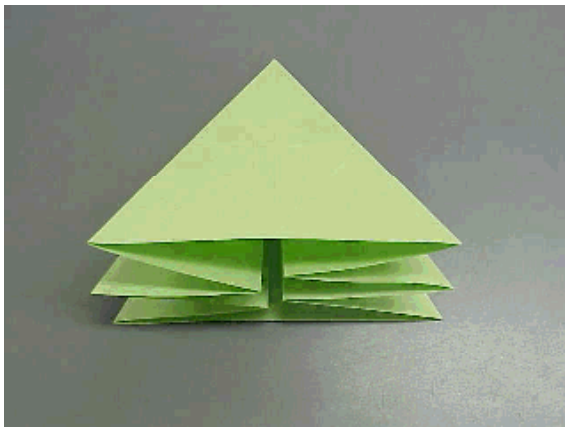
### 1.6.2 デルタ多面体

指導内容	学 習 活 動	備 考
デルタ多面体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正三角形できている多面体について考えてみよう。</li> <li>・今日は折り紙で多面体を作ります。 (模造紙で作った空気を入れる前のデルタ多面体を出す)</li> <li>・空気を入れながら六面体そして正八面体と変化させる。</li> <li>・今日は設計図を頼りに作っていきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持ち物：はさみ</li> <li>・設計図を配布</li> <li>・グループ活動</li> </ul>

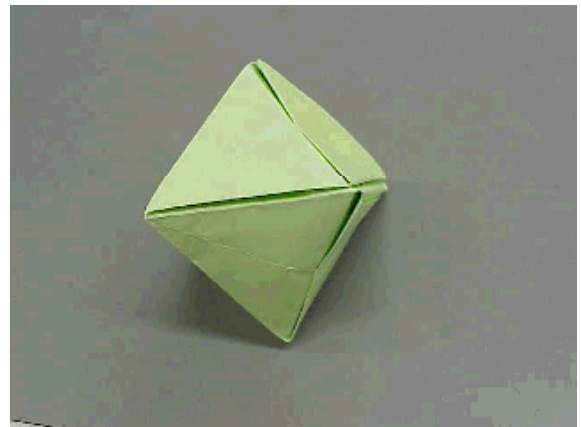
ここで取り上げたデルタ多面体とは、面の形がすべて正三角形をした多面体です。そのデルタ六面体から正八面体、デルタ十面体と形が変わっていく空間図形(デルタ多面体)の折り紙です。教師がふくらませてもいいし、自転車の空気入れを教室に持ち込んでふくらませてもいいだろう。設計図は一人一枚分けてもいいが、4人で1枚くらいの方が不自由ながらも活動は活発になると思います。

今の子供たちはあまり折り紙しませんね。この授業の時は自分も一緒になって作ります。そして途中途中の折り紙を黒板に貼りながら「わからないグループは参考にしましょう！」と言いながら授業をします。10面体の後は...知らない先生のために書くのはやめます。自分でやってみてください。ヒント：一つの面に正三角形が6つ集まると...

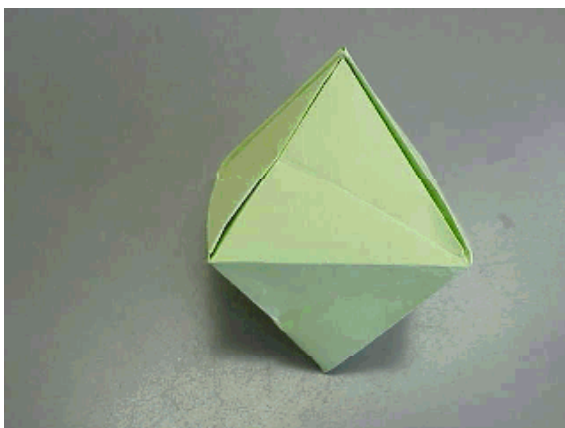
作成途中



デルタ6面体



正八面体



デルタ10面体

